

Unmanned Stand Project

無人販売プロジェクト 作品公募要項

無人の場を、新たなコミュニケーションの場に変える
アート作品及びプロジェクトを募集します。

【メッセージ】

私たちは、静岡県島田市と川根本町を走る大井川鐵道の無人駅とその集落を舞台にした芸術祭を開催していく中、2つの「無人」について考えてきました。

1つは、「過疎による無人」。

集落の人々が減り、無人と呼ばれる場（無人駅）が生まれていくこと。

2つは、「時代の先進による無人」。

IT化が進み、機械化、自動化が様々な場所で進み人の手がいらなくなっていくということ。

負の要素を含む「無人」と、正の要素を含む「無人」。

社会課題であると同時に時代の最先端でもある。

どちらも現代社会が生み出す、矛盾をはらんだメッセージが「無人」です。

そして私たちは、予期していなかった3つ目の「無人」に直面しました。

「コロナ禍による無人化」です。

昨今の新型コロナウイルス（COVID-19）により世界は一変。

人と人の交流が断絶され、移動が制限され、世界中の至る場所が無人化していきました。

コロナ禍においてもオンラインを活用すれば人と人の交流を保つことは可能です。しかし、一方であたたかい絆作りや、気持ちや思いの交換といった、感覚的、感情的側面での、人が生きていく上で大切な感情的なコミュニケーションのやりとりの場は今後さらに減ってしまうことが予想されます。

本プロジェクトは、このような状況を踏まえ、新型コロナウイルスと共存していかなければならない未来に向け、モノの価値や、そこに付随した物語、あるいは人そのものの気持ちをコミュニケーションする機能を有した「無人の場」をつくっていくための、アートの持つ限りない力を活用する取り組みです。

アートの力で未来に希望が持てるよう。

新型コロナウイルスにより一変した世界でも、人と人との温かな交流が、新たなコミュニケーションの仕組みが、この「無人」と呼ばれる場所から生まれていくことを望みます。

【公募内容】

※募集内容

- ・無人でありながら、物品の「交換・もしくは販売」可能な造作物や、人の思いや気持ちを交換することができる作品
- ・販売（交換）する物品は問いませんが、無人駅エリアに根差すものを推奨します。
- ・無人販売所で物品販売や交換を行うことで、地域と作品と来訪者がつながり新たなコミュニケーションが生まれるような作品を期待します。
- ・場（無人販売所）としての表現の新しさ、機能（販売物等地域資源を伝える機能や、販売や交換方法）の仕組を選定ポイントとします。
- ・地域の風景、人、文化等、無人駅エリアの地域資源の上に成り立つ作品を期待します。
- ・選定された作品は2021年3月開催の「UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川2021」にて発表いたします。

【提出物・条件】

*提出物

- ① 応募用紙（様式あり必須）
- ② 作品提案書（タイトル、コンセプト、内容、制作方法、素材、サイズ、制作スケジュール、ドローイングや模型写真、図などを用いてわかりやすく表現したもの）
- ③ 経歴書、参考作品などプランの参考になる資料

*応募受付期間

- ・2020年10月1日（木）～11月30日（月）

*募集期間（募集・制作・展示・撤収スケジュール）

募集期間：2020年10月1日（木）～11月30日（月）

制作期間：公募決定以降から、芸術祭会期まで

展示期間：2021年3月5日（金）～21日（日）【17日間】

撤収期間：2021年3月22日（月）～28日（日）

*公募点数

- ・2～3点 ※審査の結果によっては実際の採択件数なしとなる場合もあります。

*応募方法

- ・公募要項に定める提出物を送付してください。
- ・提出書類に必要事項を記入し、本項に記載する提出先まで郵送または持参してください。

※グループでの応募も可（代表者の方のみに連絡）

* 規定、条件

- ・ 作品そのものの条件（サイズ、素材、重量等）の条件は特にありません
- ・ 設置場所は協議のうえ決定します（指定があれば応募時にお受けします）
- ・ 設置環境に関する条件：原則、原状回復をすること
- ・ 設置期間に関する条件：原則 20 日程度良好な状態が維持されること。パフォーマンスの場合、会期中最低でも 1 日もしくは複数日・回の公演を行うこと。
- ・ 制作にかかわる全てをアーティスト自身の責任で行うこと
- ・ 制作の成果を作品として UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川 2021 で発表すること
- ・ 制作・展示・撤収スケジュールを厳守できること
- ・ 主催者が企画するトーク、ワークショップ等のイベントに出演、参加すること

* フィー

- ・ 謝金：50,000 円／製作費：200,000 円
- ・ UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川 2021 への参加
- ・ 旅費：1 往復分のみ支給
- ・ 展示、搬入出費用、交通費（1 往復分を超えた部分）、食費は自己負担となります。
- ・ 会場展示使用料（光熱費含む）は事務局が負担します。

* 審査発表

- ・ 応募くださった全ての方に郵送にて結果を送付します（12 月中旬）。
- ・ 決定者は UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川公式 HP に掲載します。

* 質疑応答

- ・ お電話による個別の質問には応じられませんのでご了承ください。
- ・ 質疑は、FAX、e-mail のいずれかで事務局までご連絡ください。

* 著作権等

- ・ 作品プランの所有権は主催者に帰属します。
- ・ 作品プランの著作権は応募者に帰属します。
- ・ 作品プランのドローイングや実施作品の写真は事務局が必要と判断した広報物に無償で提供されます。

* 応募プランの取り扱い

- ・ 提出物は返却しません。ご了承ください。

* 現地見学会

- ・ 現地見学会などは予定しておりません。作品プランにあたり、必要な情報や資料などは、メール等にてご連絡ください。可能な限り対応いたします。

*その他

- ・この企画は美術館とは違い、各会場に常時監視員はいません。作品の管理に関して作家が主体的に取り組んでいただくようお願いいたします。
- ・安全性が確保されたものを展示してください（危険性の高い作品の設置は認めないこともあります）。
- ・盗難に遭わない展示を心がけてください。
- ・自然災害や不可抗力によって作品が破損した場合の保険は作家個人でのご加入をお願いします。
- ・作品設置の開始時期は会場によって異なりますが、2021年1月頃からアーティスト・イン・レジデンス（宿泊無料）での滞在活動が可能となる予定です。

【お問合せ・提出物送付先】

NPO 法人クロスメディアしまだ（UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川事務局）

〒427 - 0029

静岡県島田市日之出町 2-3

電話 & FAX 0547 - 35 - 0018

Mail seminar@cms.or.jp

*参考

■UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川公式サイト

<http://unmanned.jp/>

■2020 開催（昨年度）概要ドキュメント冊子

<https://bit.ly/3kjSBsY>

UNMANNED
無人駅の芸術祭／大井川
Unmanned Station Art Festival, OIGAWA

当事業は、ふじのくに#エールアートプロジェクトとして、
ふじのくに文化情報センター（公益財団法人静岡県文化財団）
の支援のもと実施をしております

ふじのくに
#エールアートプロジェクト
FUJINOKUNI YELL ART PROJECT

2020
SHIZUOKA
静岡県文化プログラム